



2020年10月30日

各 位

上場会社名 日本トランスシティ株式会社
 代表者 代表取締役社長 安藤 仁
 (コード番号 9310)
 問合せ先責任者 総務部長 平岡 豊
 (TEL 059-336-5018)

2021年3月期業績予想(連結)の修正に関するお知らせ

2020年8月7日に公表した2021年3月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	47,000	1,100	1,500	1,000	15.59
今回修正予想(B)	48,000	1,500	1,900	1,200	18.71
増減額(B-A)	1,000	400	400	200	
増減率(%)	2.1	36.4	26.7	20.0	
(ご参考)前期第2四半期実績(2020年3月期第2四半期)	50,591	1,665	2,188	1,398	21.80

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	97,500	2,400	3,300	2,200	34.30
今回修正予想(B)	98,500	2,800	3,700	3,500	54.57
増減額(B-A)	1,000	400	400	1,300	
増減率(%)	1.0	16.7	12.1	59.1	
(ご参考)前期実績(2020年3月期)	101,620	3,337	4,491	3,034	47.32

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により国内外の貨物取扱量が低調に推移したものの、第2四半期にかけて持ち直しの兆しが見られたことなどから、当初の予想を上回る見込みとなりました。また、利益につきましては、業務の効率化に努めたことから当初の予想を上回る見込みとなりました。

通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期が予測できず、不透明な状況が続きますが、第2四半期連結累計期間の見通しを勘案し、売上高・利益ともに当初の予想を上回ると見込んでおります。

また、当社連結子会社である三鈴開発株式会社では、本日公表の「子会社の組織再編(子会社の新設分割)および子会社に対する債権放棄に関するお知らせ」のとおり、新設分割を実施し、新設会社に事業継承した後、清算することとなりました。当該清算に際し、三鈴開発株式会社の税務上の未処理欠損金を親会社である当社が引き継ぐことにより、税金費用が減額される見込みであることから、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記見通しに加えて当初の予想を上回る見込みとなりました。

以上の理由から第2四半期累計期間および通期の連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

前述の業績予想につきましては、当社グループが現時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以上